

Tomorrow, Together

**KDDI**

# 2024年3月期 2Q決算 (2023年4月-9月)

2023年11月2日  
KDDI株式会社  
代表取締役社長 CEO 高橋 誠

「つなぐチカラ」を進化させ、  
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

 KDDI VISION 2030

宇宙 / STARLINK



スマートドローン



スマート漁業



## Index

1. 連結業績
2. 通信ARPU収入の反転と成長
3. KDDIグループの金融
4. DX/LX (Transformation)

Appendix

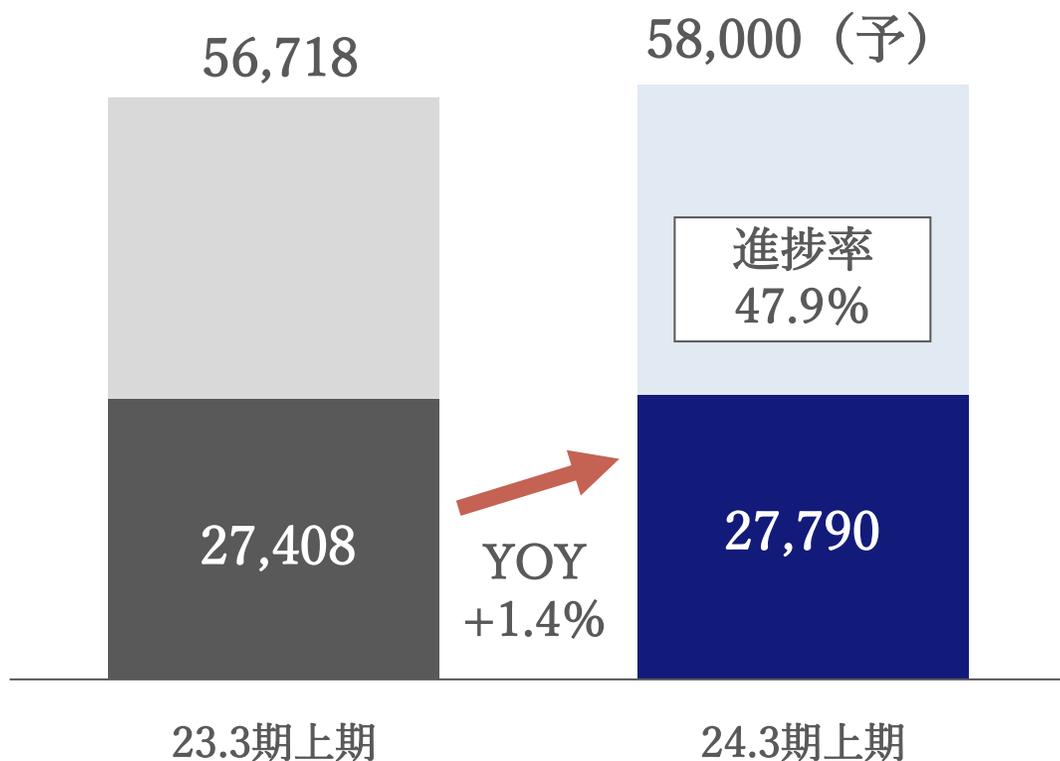
# 1. 連結業績

# 上期 連結業績ハイライト

増収増益。通期予想に対し、順調に進捗

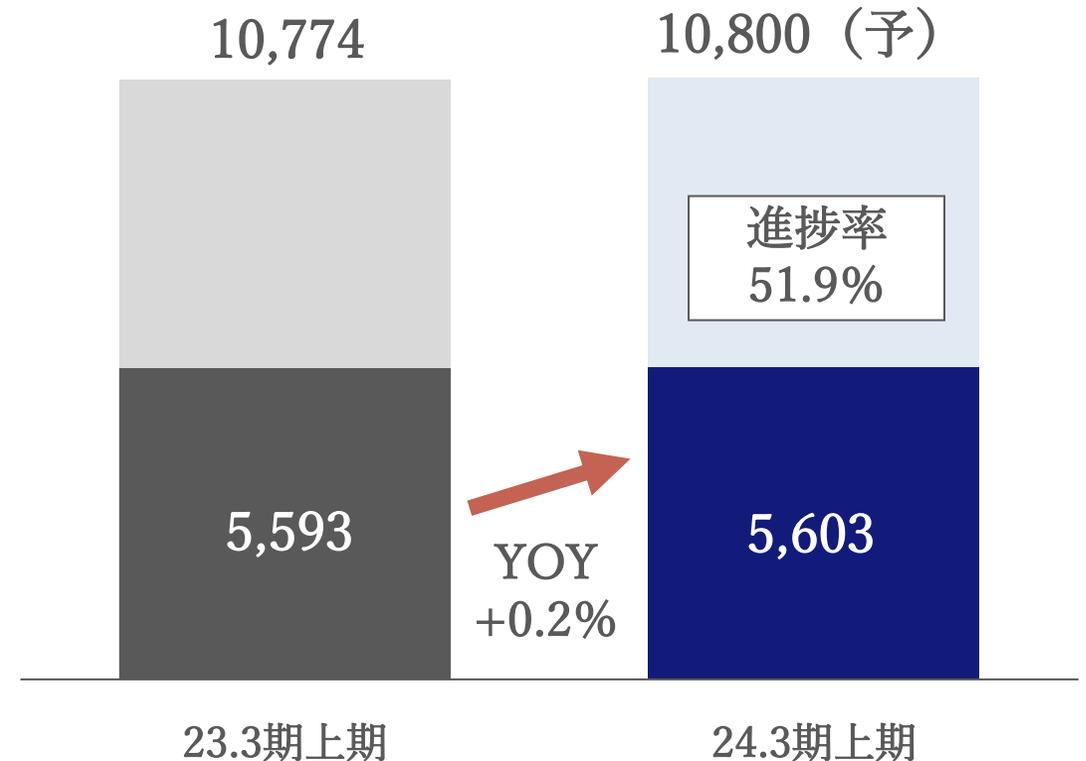
## 売上高

(単位：億円)



## 営業利益

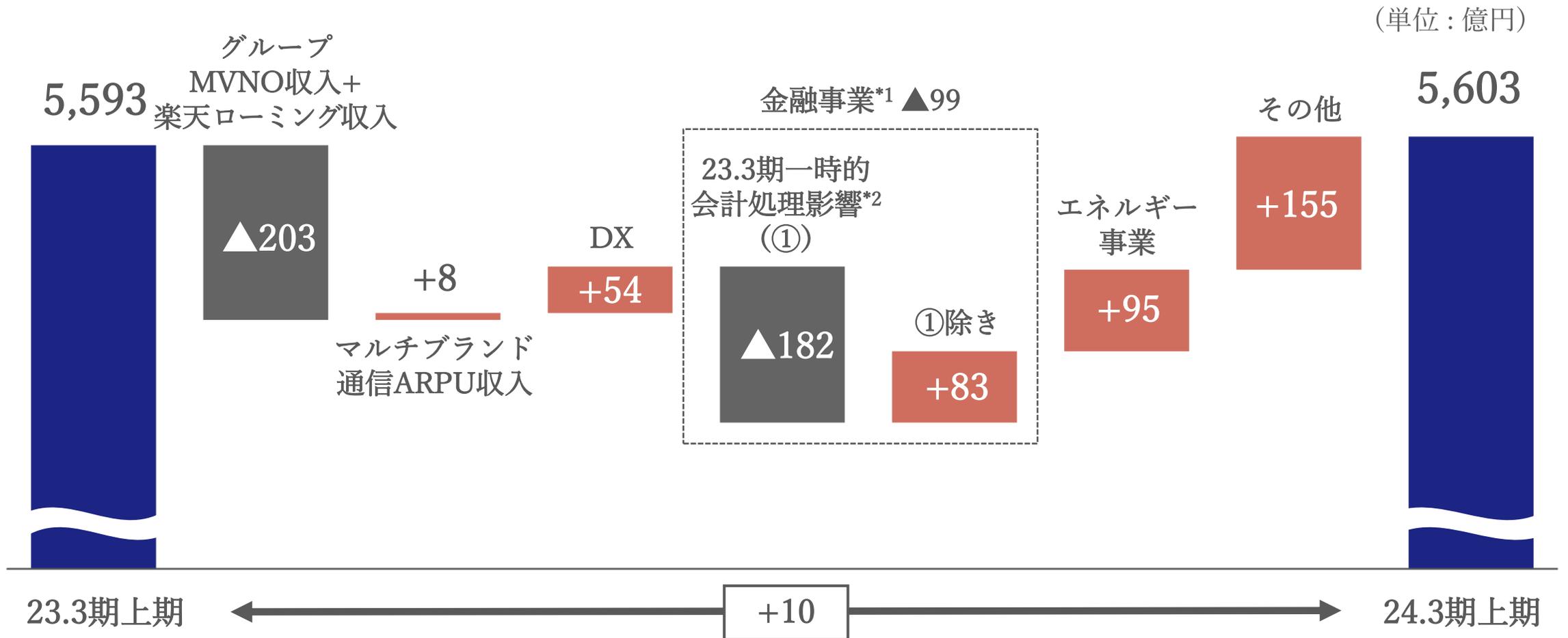
(単位：億円)



注) 24.3期よりIFRS第17号適用に伴い、23.3期の数値を修正

# 上期 連結営業利益 増減要因

楽天ローミング収入減に対し、通信ARPU収入と注力領域の成長により増益



\*1 auフィナンシャルホールディングス (IFRSベース)

\*2 住宅ローンの会計処理変更による一時的影響

# 連結業績のポイント

中期の収益基盤となる主要事業が着実に成長



上期反転



着実に増益幅拡大



二桁成長



2Qで増益

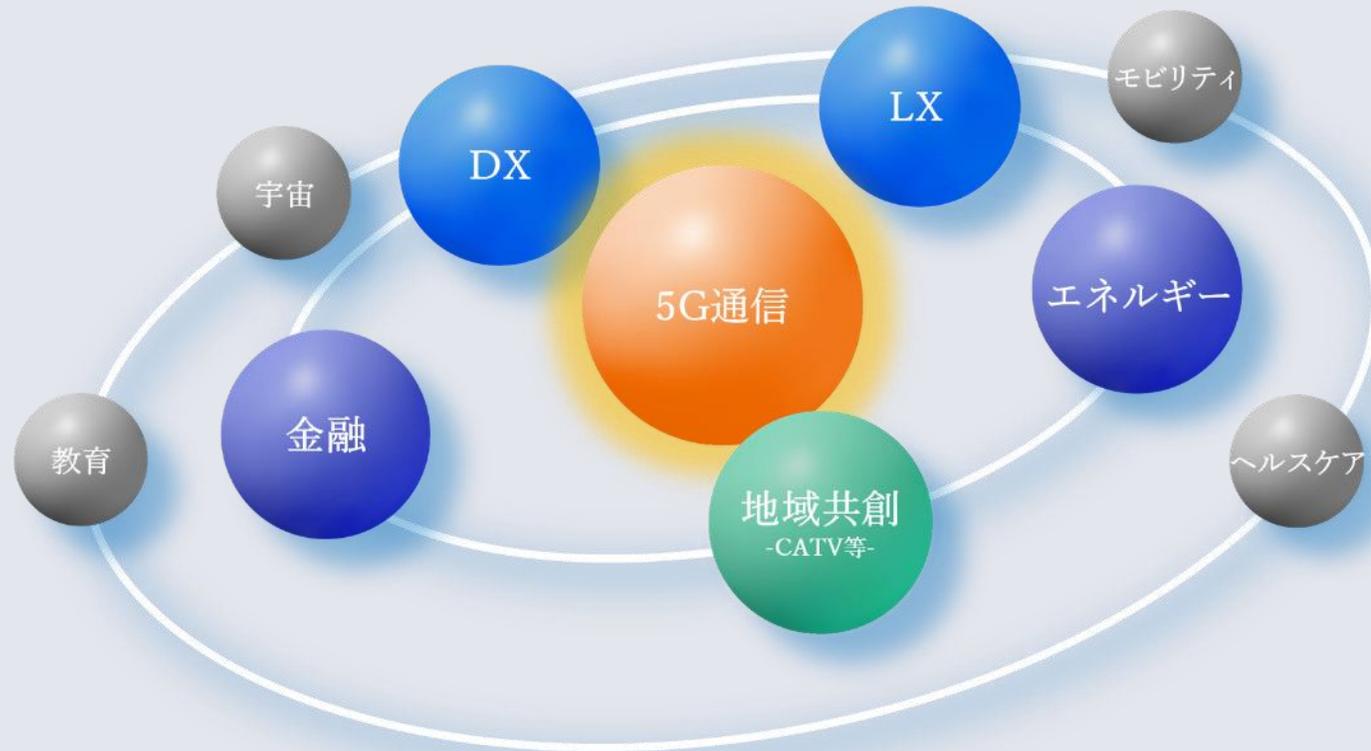
(単位：億円)

上期  
営業利益  
YOY実績

5G通信 (通信ARPU収入)		DX		金融*		エネルギー	
+8		+54		+83		+95	
1Q	2Q	1Q	2Q	1Q	2Q	1Q	2Q
▲29	+37	+17	+38	+52	+30	▲39	+134

\* auフィナンシャルホールディングス (IFRSベース)。23.3期の会計処理変更影響除き

## 2. 通信ARPU収入の反転と成長



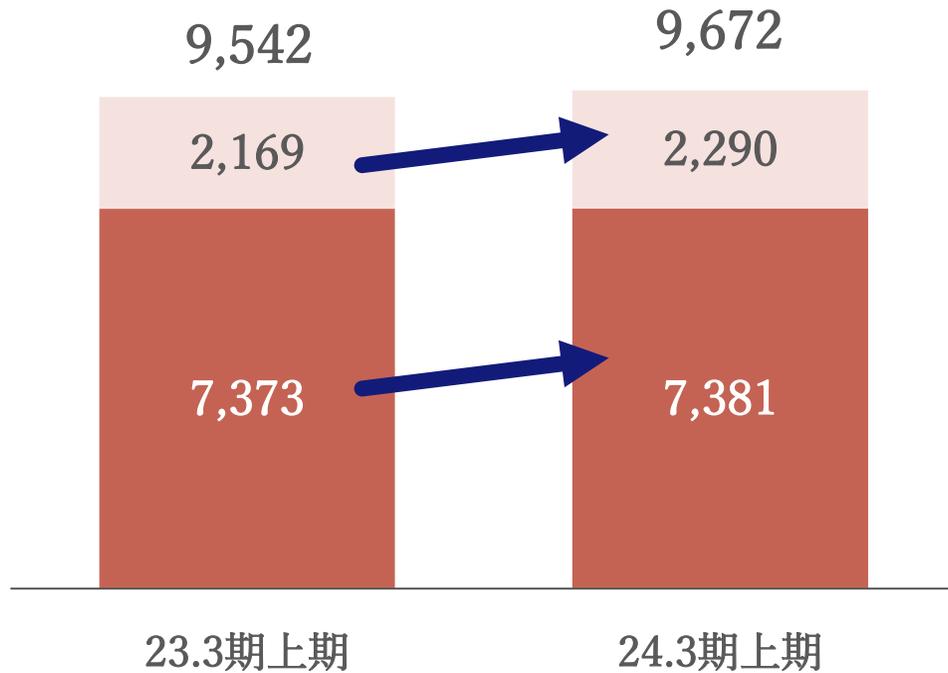
# ARPU収入

通信ARPU収入は反転。付加価値ARPU収入も増収

## マルチブランド総合ARPU収入

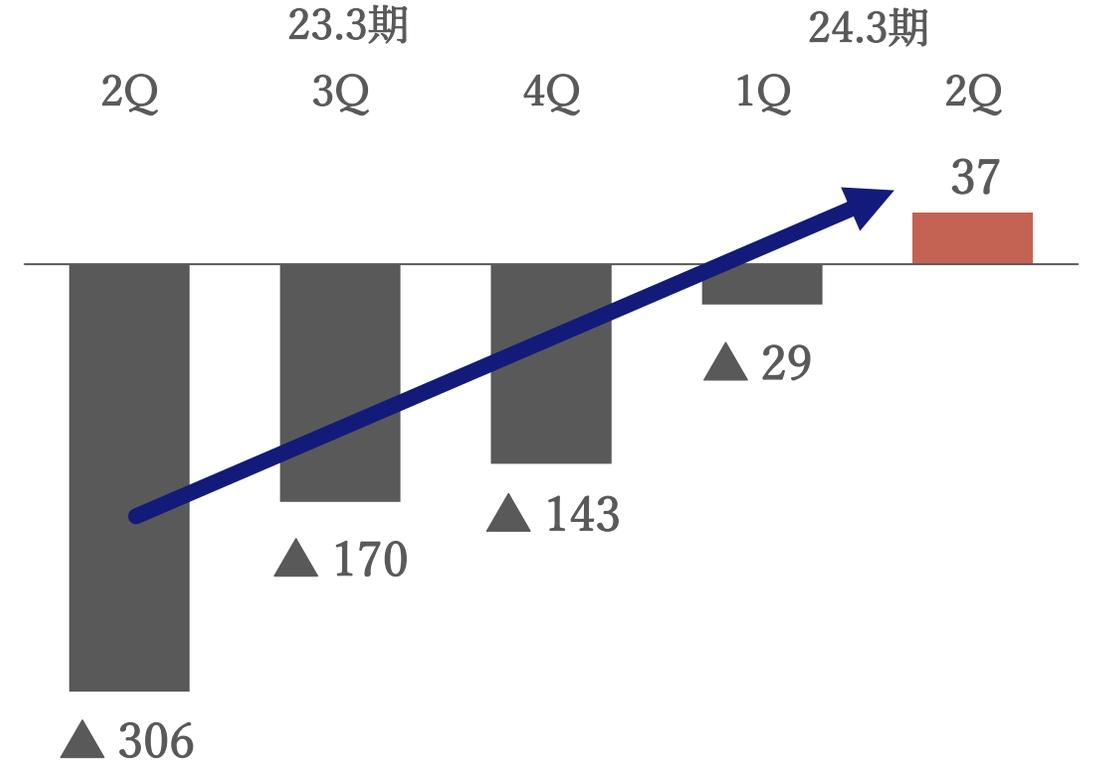
(単位：億円)

■ 通信ARPU収入    ■ 付加価値ARPU収入



## マルチブランド通信ARPU収入 (YOY)

(単位：億円)

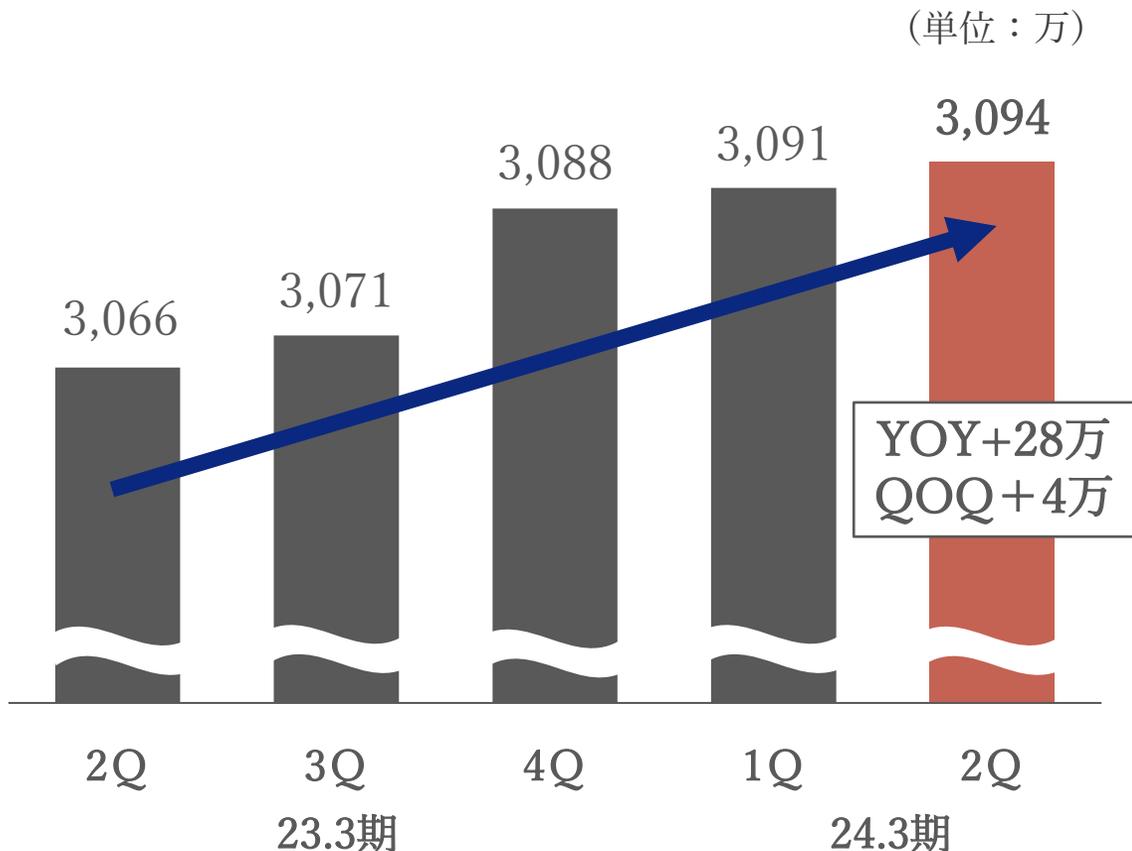


# ID / 通信ARPU

IDは増加トレンドを維持し、順調に推移。通信ARPUも伸長

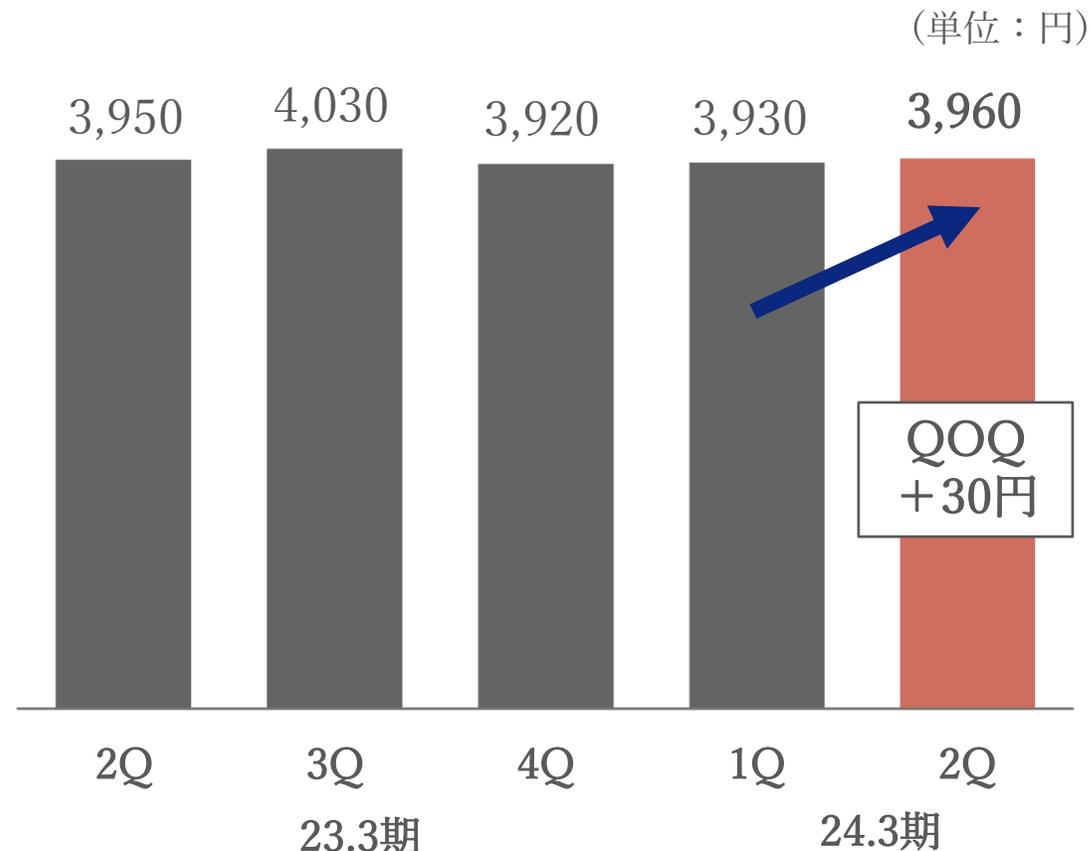
マルチブランドID\*

(単位：万)



マルチブランド通信ARPU

(単位：円)



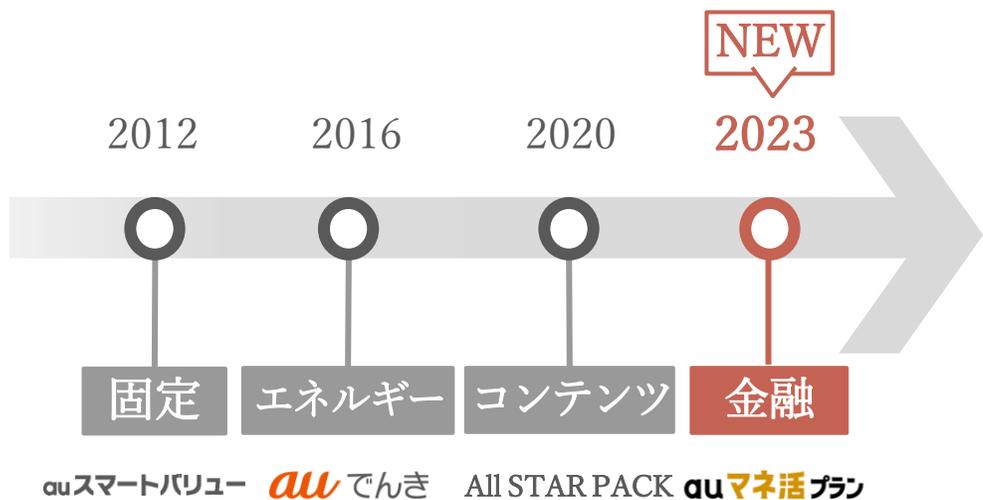
注) パーソナルセグメント \* au、UQ mobile、povo (課金ユーザーのみ)

# auの魅力化①

## 「auマネ活プラン」は好調な滑り出し

### 通信×付加価値サービス

お客さまニーズに合わせた  
セットプランを提供



### 通信×金融「auマネ活プラン」

#### 使い放題MAX



特典① 決済  
還元率アップ



特典② 資産形成  
金利優遇・還元率アップ



合計最大 800円/月  
au PAY 残高還元

9月1日開始。使い放題MAX選択者の3人に1人が加入\*

\* 2023年9月の新規加入および機種変更における実績

## auの魅力化②

スマホ視聴ニーズが高まる中、安心の使い放題とコンテンツを拡充

### 安心の使い放題

コンテンツのネット配信増加による  
スマホ視聴ニーズの拡大

映画

スポーツ

LIVE

高まるデータニーズを  
安心の使い放題で

### スポーツコンテンツの拡充

パートナーリングにより  
スポーツ無料配信を強化



過去最多視聴数を記録

高校サッカー・春高バレー  
2023年10月～配信開始

**SPORTS BULL**

RESPECT YOU, *au*

スポーツで誰もが「ワクワクできる未来」へ

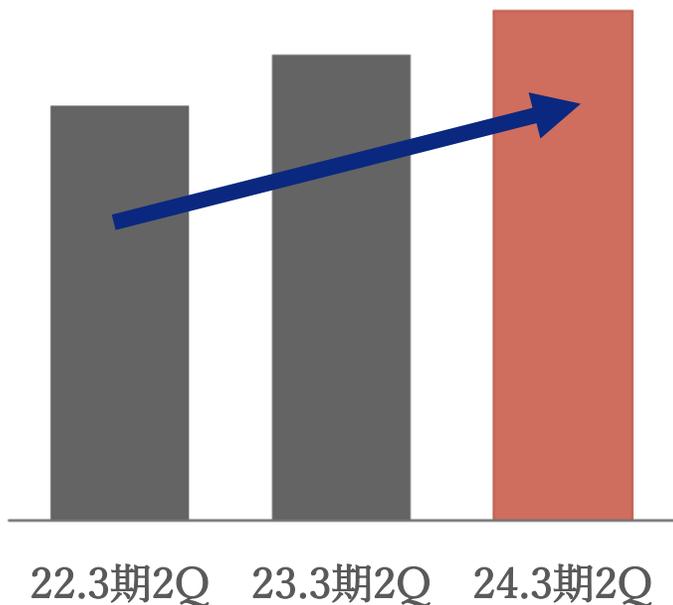
# UQ mobile

データ利用増に伴い、多くのお客さまが中・大容量プランを選択

## 月間データ利用量

## 中・大容量プランの選択比率

CAGR 10.8%



3つの新プラン  
2023年6月開始

### コミコミプラン

20GB 3,278円/月  
10分以内の通話定額コミ

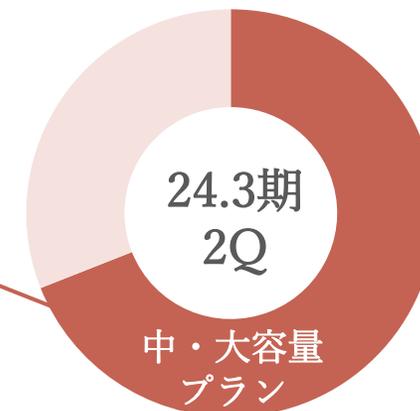
### トクトクプラン\*1

~1GB 990円/月、  
~15GB 2,178円/月

### ミニミニプラン\*1

4GB 1,078円/月

新規契約時  
選択比率



約7割\*2

\*1 「自宅セット割」+「au PAY カードお支払い割」適用時 \*2 2023年6月~9月の実績

# 5Gネットワーク

## 生活動線に沿ったエリア展開と通信品質の磨き上げを推進

### 日常をつなぐ

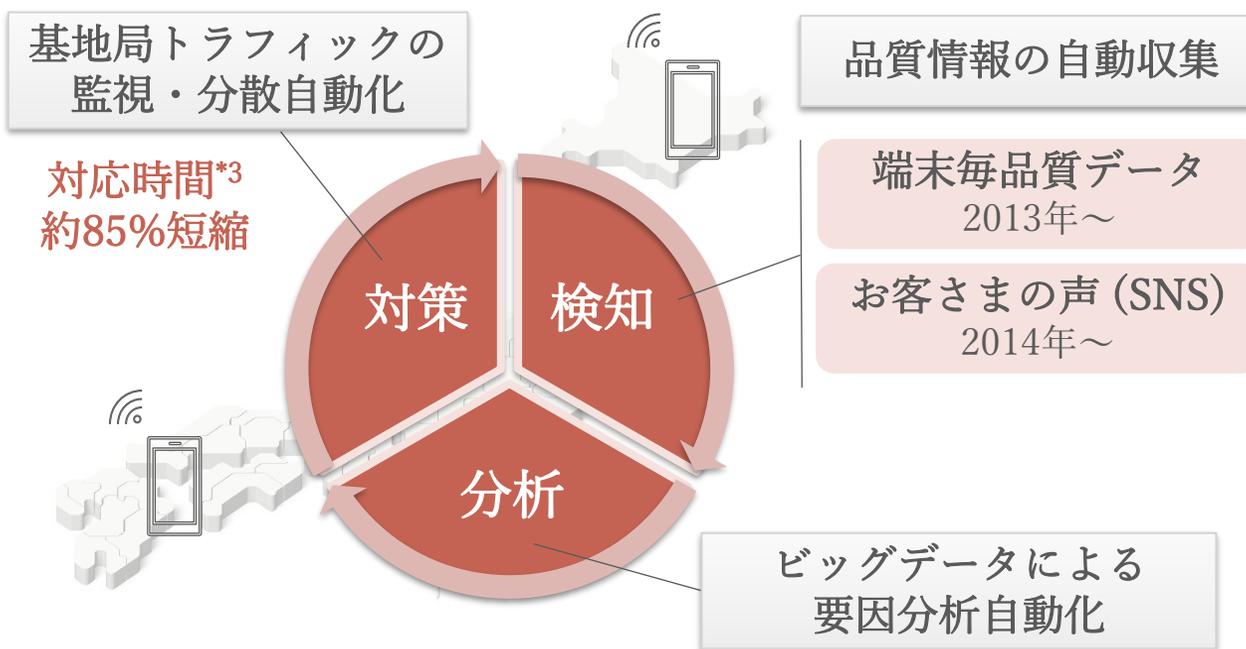
お客さまの生活動線に沿ったエリア拡大



山手線全駅で5G利用可能  
通信速度No.1 (上り/下り) \*1

### 品質向上に向けた取組み

様々なデータと自動化\*2を活用し、迅速に品質改善



\*1 出典：ICT総研「2023年7月 山手線5Gおよび4G通信速度実測調査」<https://ictr.co.jp/report/20230727.html/> \*2 各種自動化は一部で導入

\*3 イベント会場での一時的なNW品質劣化の検知、分析、対策にかかる時間

# 衛星通信「Starlink」

Starlinkを活用し、つながらないをなくす

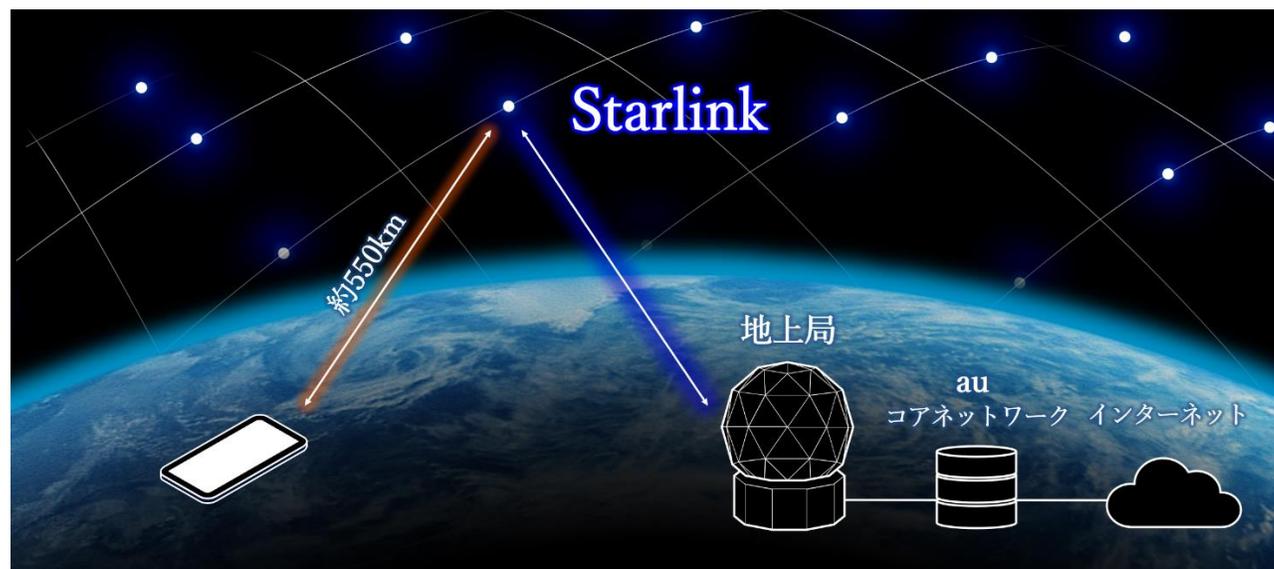
非日常をつなぐ

Starlinkをau基地局に活用  
特別な場所にこだわったエリアづくり



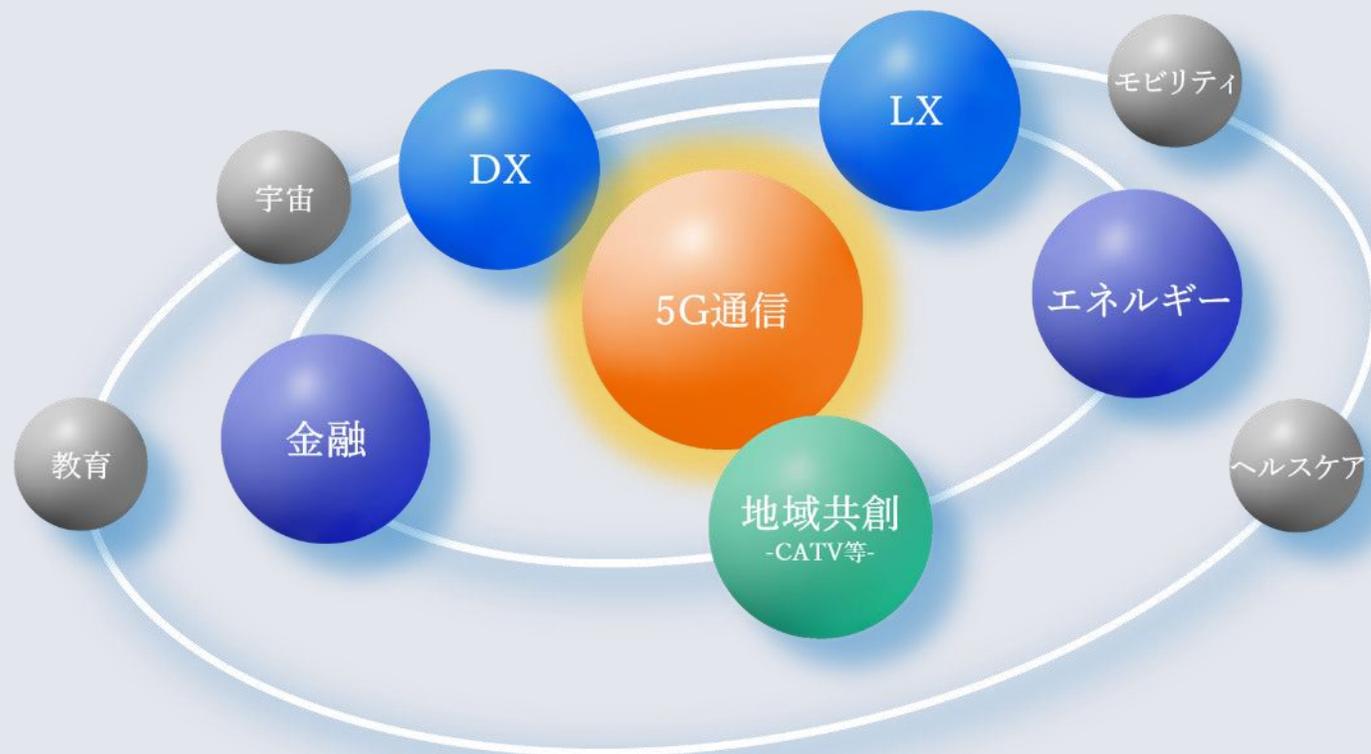
「空が見えれば、どこでもつながる」

衛星とスマホの直接通信サービス開発\*に向け  
新たに業務提携



2024年内のメッセージ送受信開始を目指す

# 3. KDDIグループの金融



# KDDIグループの金融サービス

あらゆる金融サービスでお客さまをサポート



## 金融顧客基盤

主要サービスが順調に成長



au PAY カード会員数  
2023年10月 **900万** 会員突破



au PAY 会員数\*  
**3,373万** (YOY+293万)



au じぶん銀行口座数  
**545万** (YOY+56万)



au カブコム証券口座数  
**161万** (YOY+13万)

# 金融事業

付加価値ARPU収入の増加に貢献。業績も順調に拡大

金融関連の付加価値ARPU収入

営業利益\*

決済・金融取扱高

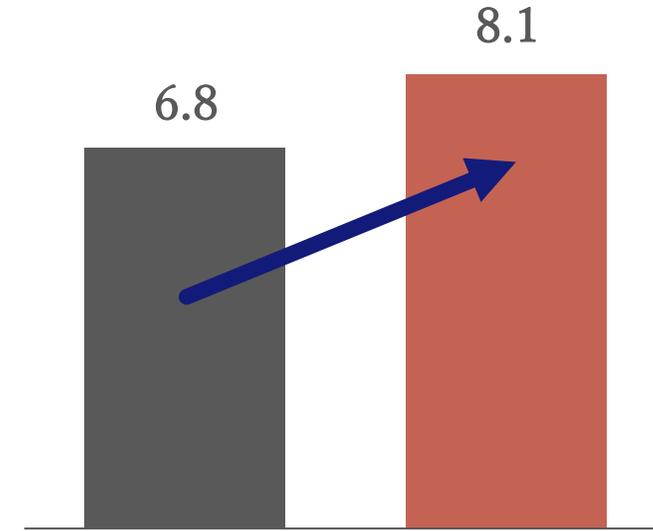
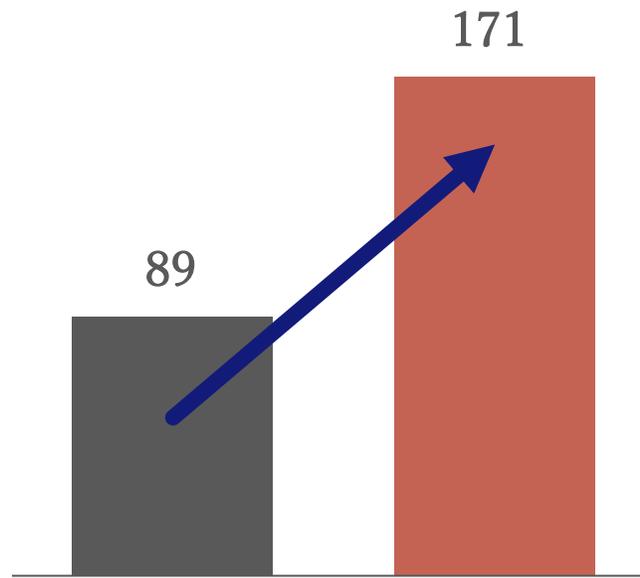
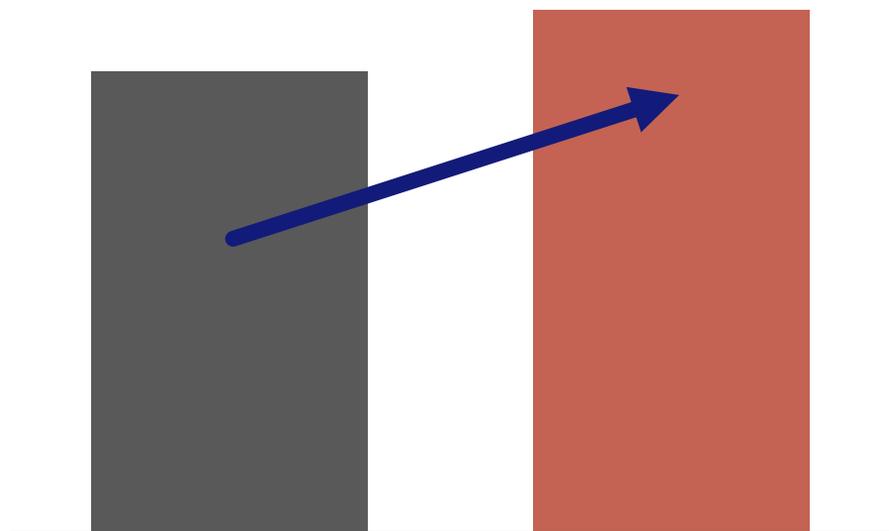
(単位：億円)

(単位：兆円)

YOY +13.4%

YOY +92.9%

YOY +19.3%



23.3期上期

24.3期上期

23.3期上期

24.3期上期

23.3期上期

24.3期上期

\* auフィナンシャルホールディングス (IFRSベース) 23.3期の会計処理変更影響除き

# クレジットカード / 銀行

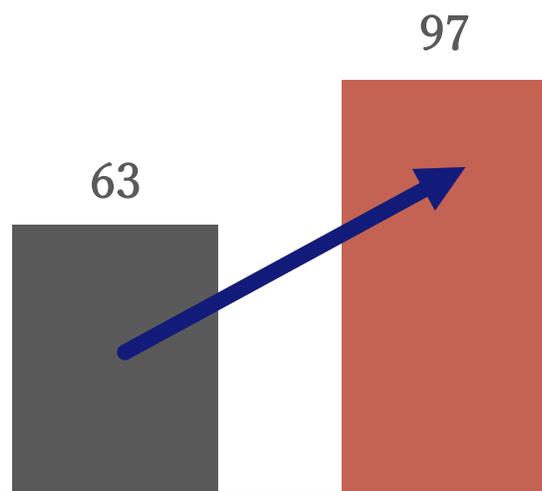
## 注力サービスが大きく伸長

**au** フィナンシャルサービス

au PAY ゴールドカード会員数

(単位：万)

YOY +54.0%



22年9月末

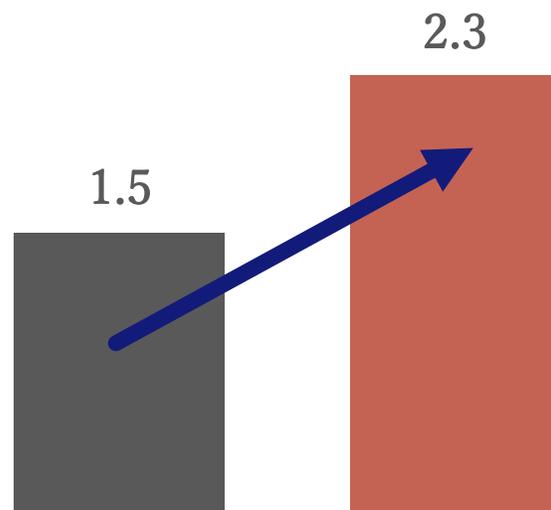
23年9月末

**au** じぶん銀行

住宅ローン残高

(単位：兆円)

YOY +56.2%



22年9月末

23年9月末

住宅ローンの高い満足度



2023年 オリコン顧客満足度®調査  
住宅ローン「金利」第1位 (3年連続)

金利優遇割対象も拡大

J:COM

ctc

J:COM NET  
J:COM TV

コミュファ光  
(2023年11月～)

ネットやTVとセットで金利優遇

# さらなる成長に向けて

通信とのシナジーを活かし、金融顧客基盤をさらに拡大

## auマネ活プランの効果

金融サービス連携を促進

店頭加入率\*

au PAY カード



約1.2倍



au PAY  
ゴールドカード



約1.5倍



auじぶん銀行口座

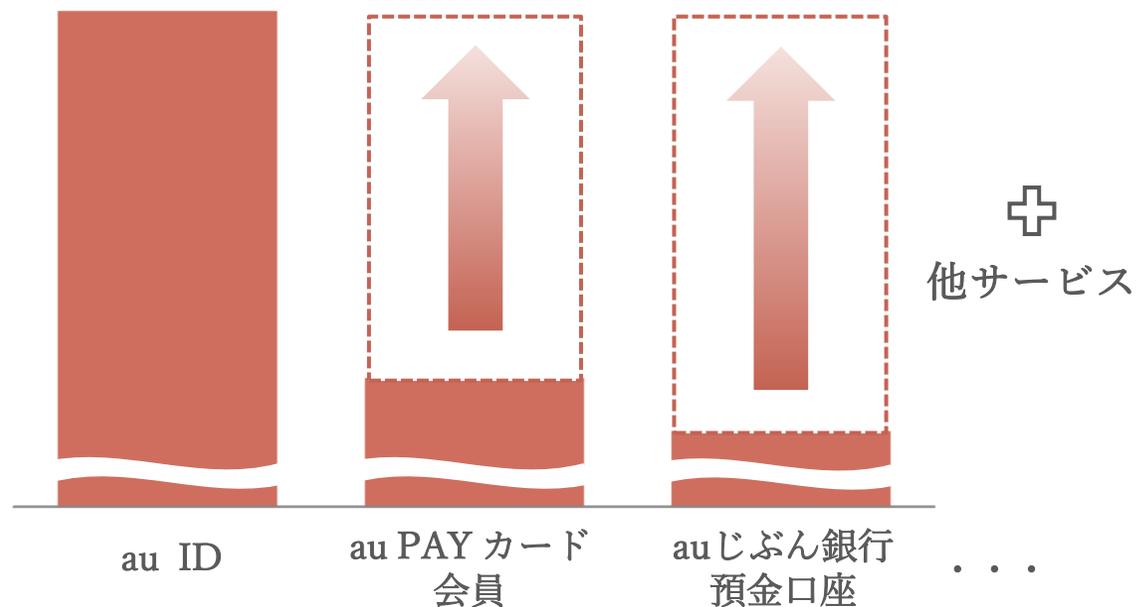


約4.8倍



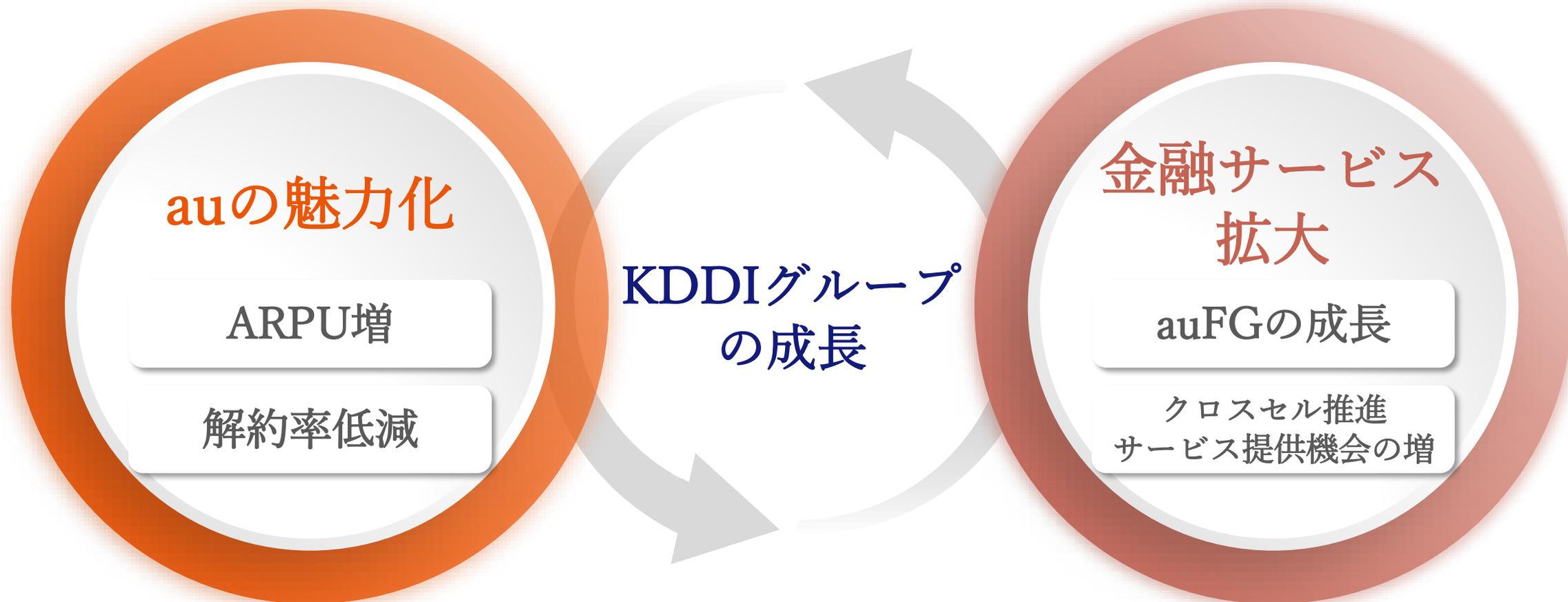
## 金融顧客基盤の拡大余地

通信とのシナジーを活かし、さらに拡大

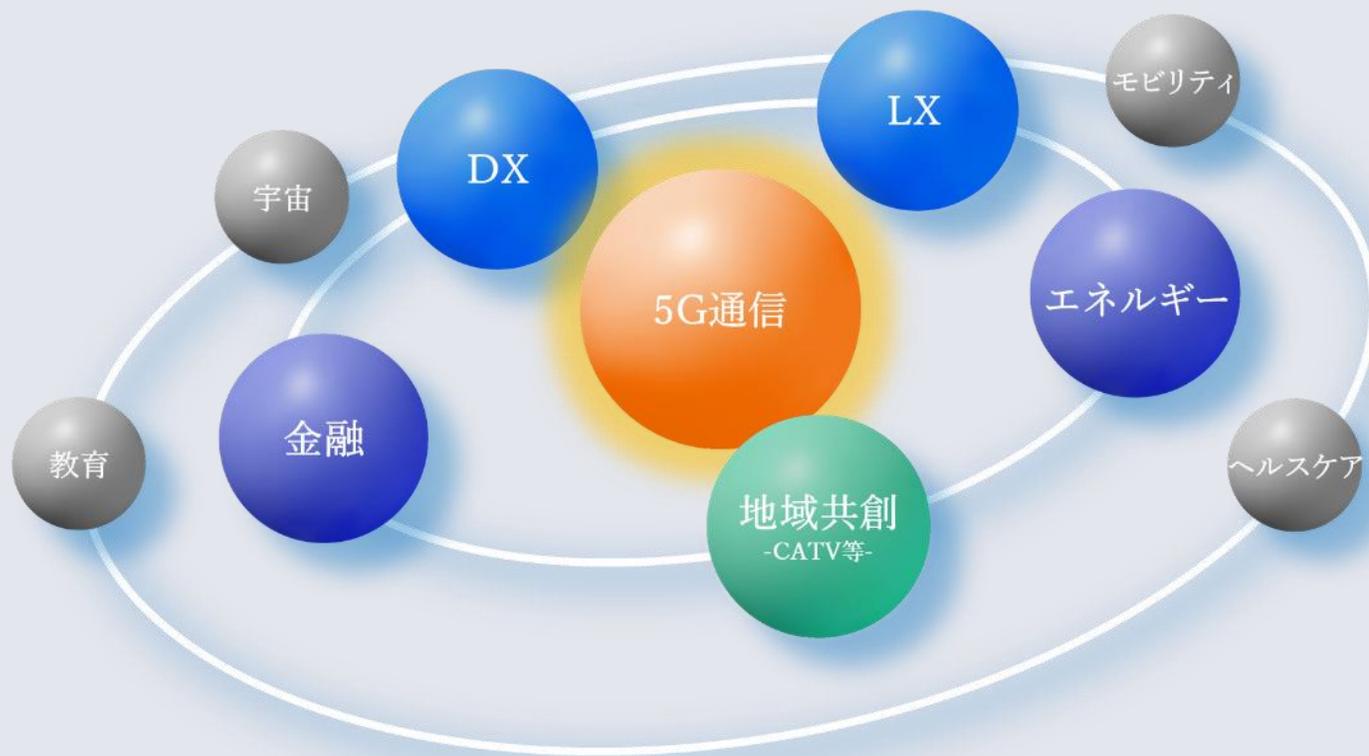


# 通信と金融の好循環

auの魅力化による通信の成長から、金融の成長へ



# 4. DX/LX (Transformation)



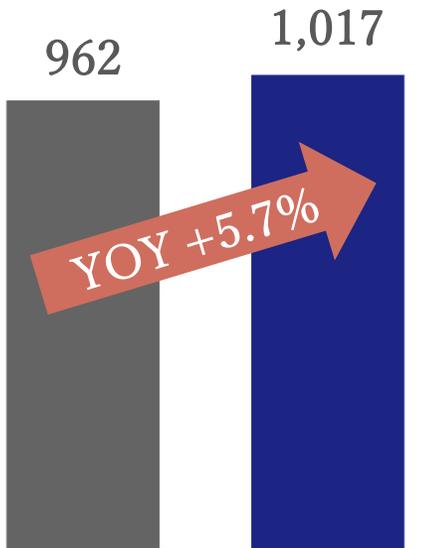
# ビジネスセグメント業績

上期は想定通りの進捗。通期YOY二桁成長を目指す

## 営業利益

上期はYOY+5.7%の増益。想定通りの進捗

(単位：億円)



23.3期上期 24.3期上期

### (+) NEXTコアの増益

- ✓ IoTが増益を牽引

### (+) 既存通信の増益

- ✓ モバイル通信料収入増

### (▲) 燃料高騰影響

- ✓ 上期のみ一部影響あり

## 通期見通し

YOY二桁成長を目指す

NEXTコアを中心  
とした事業成長



M&A効果  
アルティウスリンク  
カナダDC

順調

- IoT拡大 /ビジネスDX
- DC成長 /事業基盤サービス

下振れ

- M&A効果減  
(実施時期ズレ+統合費用増)
- 人財投資増

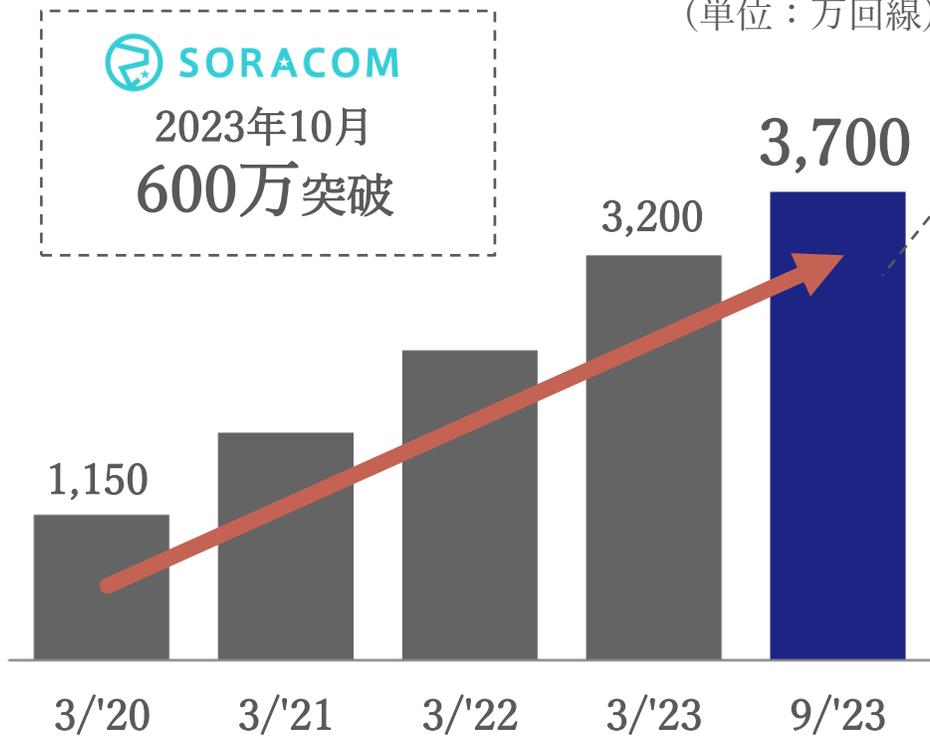
# IoT

## IoT回線拡大を牽引する、コネクテッドカーの取組みを強化

### IoT回線数

SORACOMと合計で4,300万回線を突破

(単位：万回線)



### コネクテッドカーの拡大

さらなる成長に向け、組織体制を強化



日系自動車メーカーに加え  
海外メーカーにも拡大

市場成長  
2021-30年 CAGR17%\*

海外コネクテッド事業  
新会社設立  
(24.3期3Q 予定)

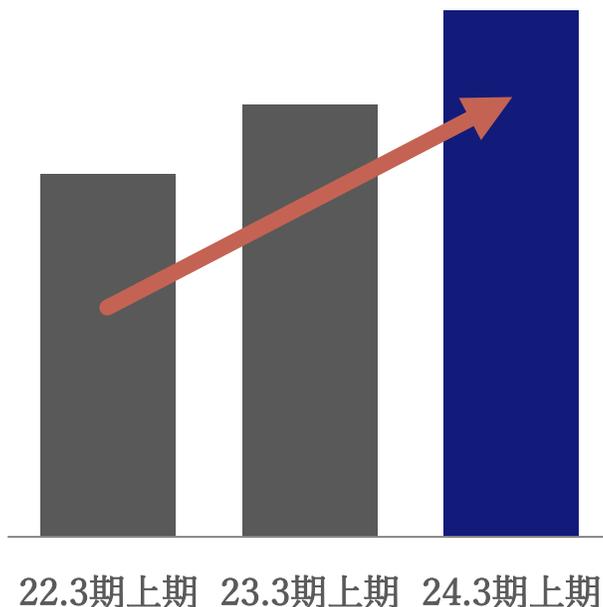
\* 出典：Connected car fleet worldwide by region | Statista Connected Car Market Growth Trends and Competitive Analysis 2030 (straitresearch.com)

# データセンター (DC)

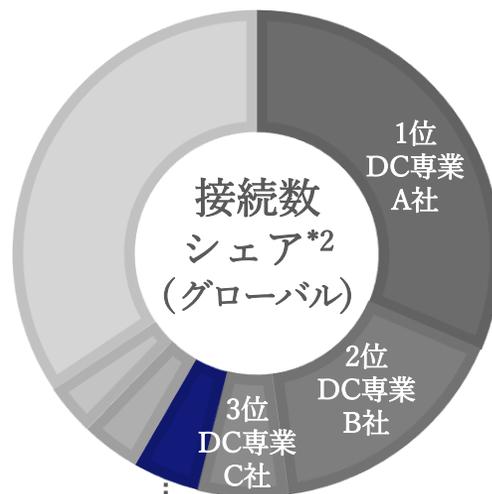
強みのコネクティビティDCが好調。欧州でさらに拡大

## DC事業売上高

CAGR 20.4%



## コネクティビティDC\*1のグローバル展開



**TELEHOUSE**

通信事業者で第1位

### 北米

カナダNo.1\*<sup>3</sup>  
コネクティビティDC  
取得・移行完了



### 欧州

高まる需要に応え、新棟を開設

フランクフルト



5棟目開設

パリ (マニ)



4棟目開設

\*1 コネクティビティDCとは入居企業同士の相互接続 (DC内構内配線) による付加価値の高いDCのこと

\*2 出典: Structure Research 2023。2022年実績、2023年6月事業譲渡契約締結のカナダのコネクティビティDCは含まない \*3 出典: peeringdb.com 2023年9月時点

# グループアセットの活用

通信事業で培ったアセットを強みに、お客さまのデータ活用基盤を構築

## 不動産業界 A社様の事例

お客さまの課題：事業毎にIDがバラバラ



データ連携によるマーケティング高度化  
新たなお客さまニーズの発掘

顧客情報一元化

## グループアセット

### 通信事業のノウハウ

Tomorrow, Together



ID統合基盤・顧客管理

### グループケイパビリティ



KDDI Digital Design

プロジェクトマネジメント



Unleash Your Possibilities

データ分析基盤構築  
コンサルティング

SIer等との競合の中、  
グループ連携の強みを評価いただく

# カーボンニュートラル（CN）

事業を通じた、自社・お客さまのCNを推進

## KDDIのCN推進

目標：2026年度 全データセンターでCN実現

欧州3拠点  
再エネ切替済\*1



再エネ化

他地域のDCも  
順次切替を推進

省エネ化

液浸冷却や  
空調AI制御等の活用

## お客さまのCN支援

パートナー連携によるワンストップ支援

お客さま課題：GHG\*2排出量の開示と削減

### KDDI Green Digital Solution

可視化・分析

アスイネ

グリーンモバイル

Tomorrow, Together  
KDDI



電力グリーン化

ENERES

排出量可視化

削減策の立案・実行

# αU（アルファユー）

to B・to C向けにメタバース・Web3サービスを拡充

## メタバースニーズ拡大

法人を中心にユースケース毎の  
メタバースを展開

to B

売上はYOY  
約5倍規模\*に伸張



企業・自治体

to C

配信者1,000人超



音楽イベント

## αUサービス拡充

クリエイターエコノミーの加速に向けαU本格始動



実店舗を再現したバーチャル店舗



αU place

クリエイター支援を拡充



αU metaverse



αU live

# 成長に向けた基盤強化

社内の生成AI活用を推進し、ビジネス展開と人財戦略を加速

## 生成AI活用推進

業務効率化  
作業高度化



KDDI AI-Chat

KDDI社員  
1万人のユーザー経験

## 生成AIビジネス展開

Azure OpenAI Service

AWSとの連携

導入から活用までトータルサポート

社内AI  
活用推進

データ  
連携

データ  
基盤整備

AI開発支援と  
ビジネスマッチングにより  
生成AIの社会実装を推進

## 人財戦略の加速

人財ポートフォリオ

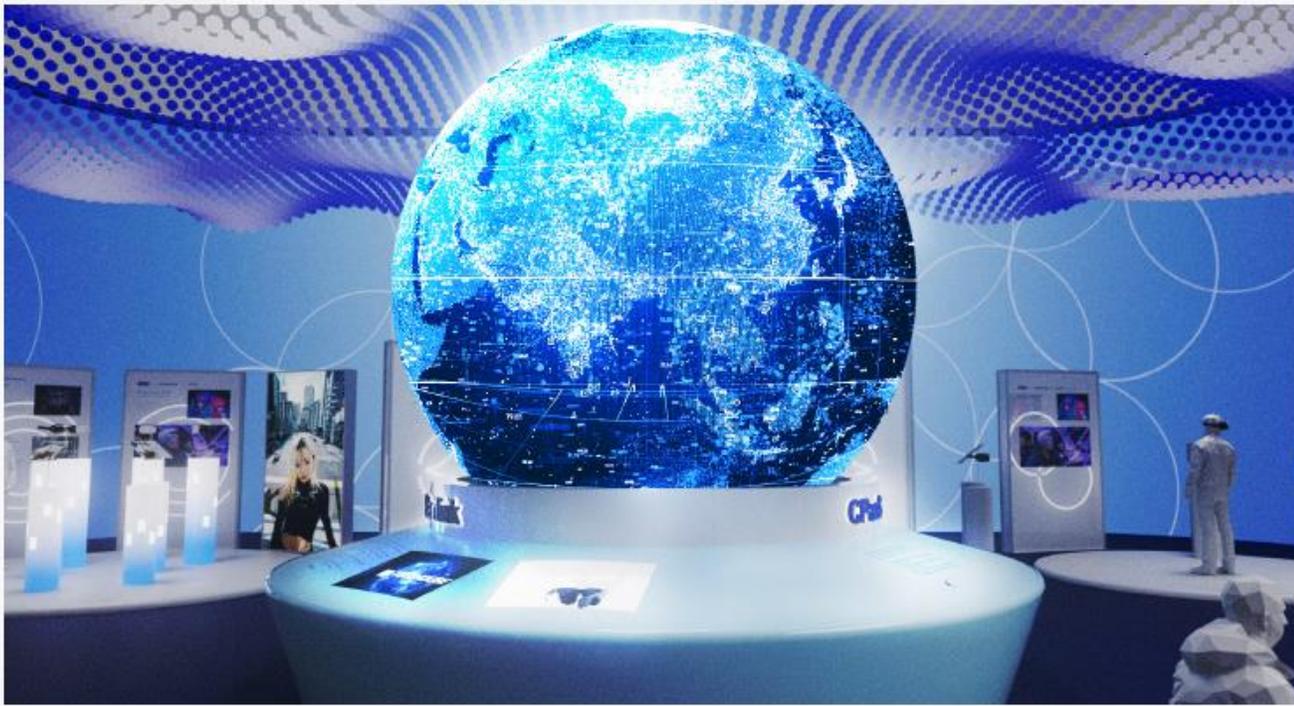
KDDI DX University

事業戦略と連動した  
DX/LX領域への人財シフト

Web3・AIプログラム拡充

# MWC Barcelona 2024

来年2月開催の「MWC Barcelona 2024」に出展



出展テーマ

Enhancing  
“the Power to Connect”

(注) 具体的な出展内容は、今後発表していく予定です。上記ブース図はイメージのため、実際の出展時の内容/見え方とは異なってまいります。

# サマリー

## 通信ARPU収入と注力領域の成長に向けた取組みを推進

### 連結業績

- 上期は増収増益。通期予想に対し、順調に進捗
- 楽天ローミング収入減に対し、通信ARPU収入と注力領域の成長により増益

### 持続的成長に向けて

- 通信ARPU収入は反転。auマネ活プラン等、成長に向けた取組みが進展
- 生活動線に沿った5Gエリア展開と通信品質のさらなる磨き上げを推進
- 通信とのシナジーと充実したサービスにより、金融の顧客基盤が拡大
- DX/LXはお客さまや社会の課題解決に向けた取組みを強化
- 社内での生成AIの活用を推進し、ビジネス展開と人財戦略を加速

# NTT法のあり方についての 当社の考え

# NTT法見直しに関する議論

現在、自由民主党・総務省それぞれにおいて、  
NTT法の見直しに関する議論が実施

自由民主党

防衛関係費の財源検討に関する特命委員会  
「日本電信電話株式会社等に関する法律」の在り方に関するPT

総務省

情報通信審議会 電気通信事業政策部会 通信政策特別委員会  
「市場環境の変化に対応した通信政策の在り方について」

# 当社としての意見

時代に合わせたNTT法の**見直しは必要**  
国民の利益が損なわれるNTT法の**廃止には反対**

見直して  
良い

国際競争力の強化に向けた見直し  
(研究成果の開示義務/社名変更/取締役選任等の規定)

維持  
すべき

NTTグループと他事業者との  
公正競争の確保  
(グループ統合/一体化の防止)

既存6,000万ユーザーの保護  
(あまねく提供義務の確保)

公益性の高い通信に対する  
国のコントロール権の確保  
(外資規制による保護)



各項目が保たれない場合の懸念  
=国益・国民生活への影響

料金の高止まりやサービスの  
高度化・多様化が停滞する懸念

地方等の条件不利地域における  
サービス維持が出来なくなる懸念

我が国の基盤である通信インフラの  
安全保障を損なう懸念

# 180者連名の要望書を提出

10月19日に電気通信事業者（MNO/CATV/ISP/電力系）や地方自治体など**180者の連名でNTT法の廃止に反対する要望書**を提出

提出先

自由民主党（政調会長・PT座長）および総務大臣

要望の内容

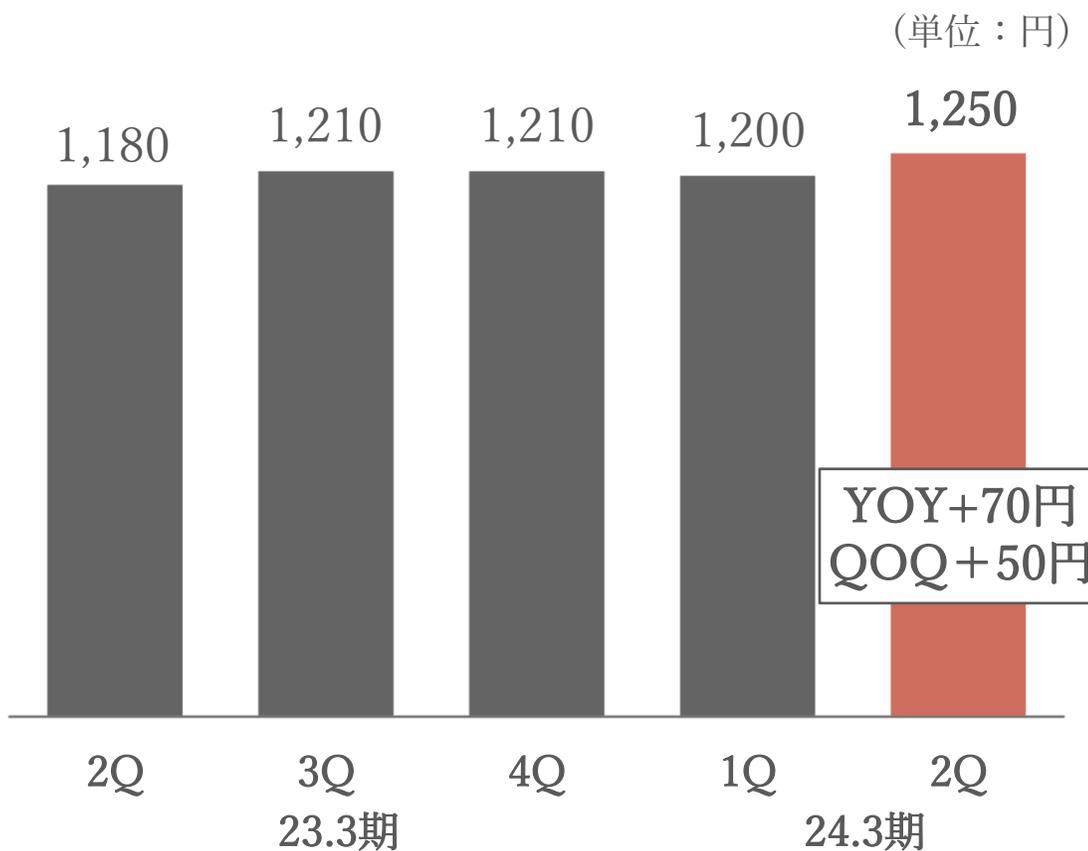
国民生活向上や経済活性化などに向けた  
NTT法の見直しは賛成

国民の利益が損なわれるため、NTT法廃止に反対。  
より慎重な政策議論を行うことを要望

# Appendix

# 付加価値ARPU

## 付加価値ARPU



YOY+70円

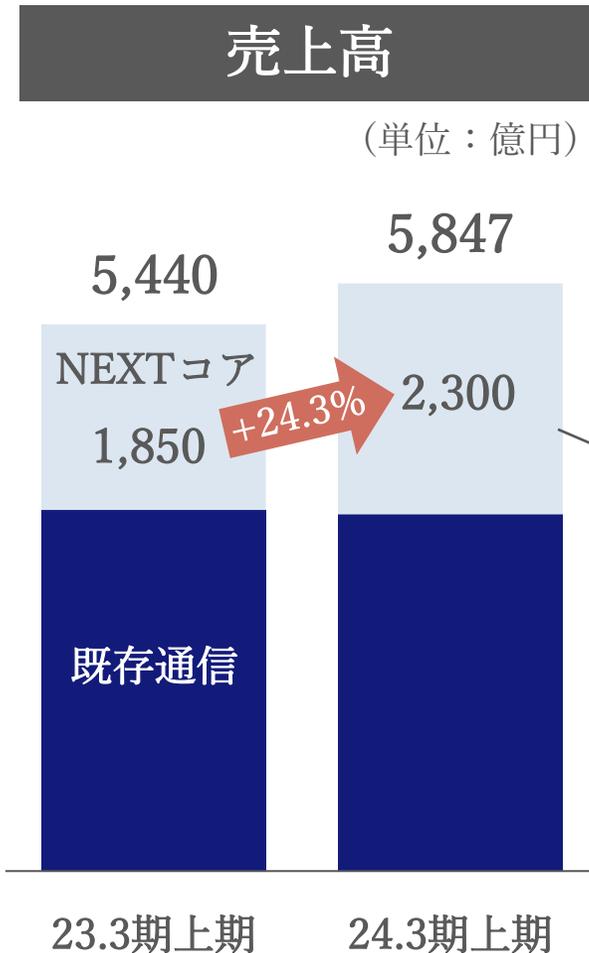
- ✓ 決済・金融、補償が増加を牽引
- ✓ コマースが減

QOQ+50円

- ✓ 決済・金融、補償が増加を牽引

注) パーソナルセグメント。au、UQ mobile、povo (課金ユーザーのみ)

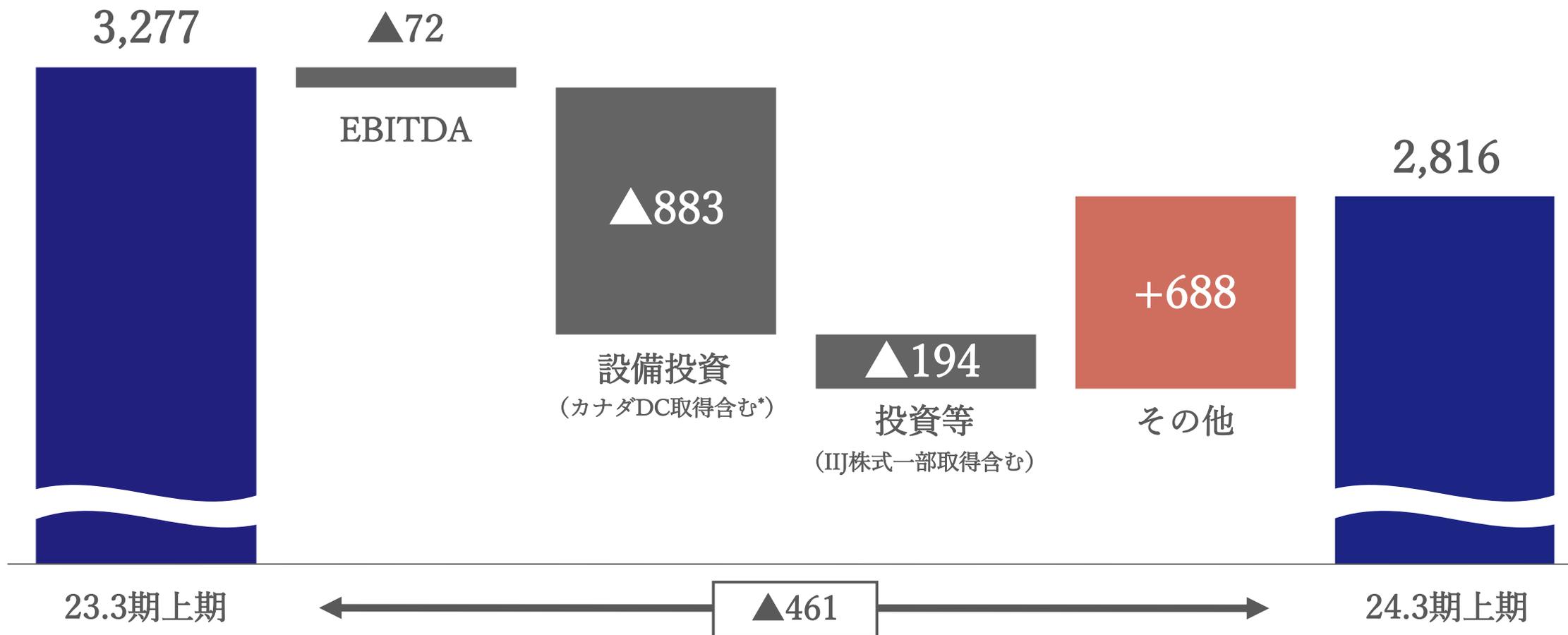
# NEXTコア 売上高



コーポレート DX	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ YOY二桁成長。600億円超</li> <li>✓ クラウドやマネージド・セキュリティが伸長</li> </ul>
ビジネス DX	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ YOY二桁成長。800億円超</li> <li>✓ 海外コネクティッドをはじめとしたIoTが成長を牽引</li> </ul>
事業基盤 サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ YOY二桁成長。800億円超</li> <li>✓ DC・コンタクトセンターがともに二桁成長</li> </ul>

# 上期 連結FCF(金融事業除く)増減要因

(単位: 億円)



\* カナダでのデータセンター事業の譲り受けに伴い、24.3期フリーキャッシュフロー通期予想を変更  
 注) 金融事業はauフィナンシャルホールディングス

# 財政状態計算書・貸借対照表 (2023年9月末)

総資産 12.86兆円

有形固定資産 無形資産 使用権資産	有利子負債
	営業債務及びその他の債務
のれん	金融事業の預金
営業債権及び その他の債権	
金融事業の有価証券	その他負債
金融事業の貸出金	資本
現金及び現金同等物	
その他	

KDDI(連結)

総資産 4.46兆円

現金預け金 有価証券	預金
貸出金	
その他	その他

auフィナンシャルホールディングス(連結)

注) KDDI(連結)はIFRS、auフィナンシャルホールディングス(連結)は日本基準にて作成



## 免責事項

この配付資料に記載されている業績目標、契約数目標、将来の見通し、戦略その他の歴史的事実以外の記述はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想または想定に基づく記述であり、これらは国内外の情勢、経済環境、競争状況、法令・規制・制度の制定改廃、政府機関の行為・介入、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績、契約数、戦略などは、この配付資料に記載されている予想または想定とは大きく異なる可能性があります。